

博物館だより

平成22年度秋季特別展

「昭和を駆けつけた考古学者原田大六」展の開催
期間 10月9日(土)から11月23日(火・祝)まで



考古学者 原田大六氏

糸島を拠点に活躍した考古学者

少し年配のみなさんは「大六さん」という名前に聞き覚えのある人は多いのではないのでしょうか。
大正6年に生まれ、一度聞くとなかなか忘れられないこの名の持ち主こそ、糸島が生んだ著名な考古学者・原田大六です。福岡県で、国宝を出土した二つの遺跡、平原遺跡と宗像市の沖ノ島祭祀遺跡の調査でも中心的役割を果たしました。

原田は、旧制糸島中学出身。九州大学の中山平次郎博士に師事した後、糸島内外の重要遺跡の調査研究や論文・著作物の発表を通して戦後の考古学会に一大旋風を巻き起こしました。その激しい言動から「けんか大六」の異名をつけられたほど。
原田の研究スタイルの真実
しかし、その研究活動の実態は実に緻密で実証的。原田の研究を支えたのが丹念な情報収集や正確な記録作業

にあったことはあまり知られていません。
特別展では、愚直なまでに真実を追い求めた原田の研究スタイルの本質に触れます。発掘調査記録をはじめ、彼が残したさまざまな活動の足跡をたどり、そこから垣間見える、ふるさと糸島への熱い思い、歴史解明に向けての情熱を検証します。

原田没後四半世紀

原田大六がこの世を去って四半世紀が経過し、彼が残した多くの遺品や調査の成果を通して、彼がふるさと糸島に産み落とした宝物を探してみたいと思います。

特別展入館料 300円

休館日 毎月曜日(月曜日)
が祝日の場合はその翌日

9月・10月の催し物

催し物はすべて、参加申し込みが必要。なお、受講料は200円(資料代)です。

館長講話

「邪馬台国以後の筑紫」

日時 9月11日(土)14時

内容 景行天皇の筑紫巡幸

講師 榊原英夫館長

定員 100人(先着順)

名誉館長講座

「シルクロードの考古学」

日時 9月19日(日)14時

内容 長城地帯の遺跡群

講師 西谷正名誉館長

定員 100人(先着順)

博物館講座

「伊都学：糸島の国指定文化財を中心に」

日時 9月25日(土)14時

内容 怡土城と東アジアの情勢

講師 瓜生秀文(糸島市教育委員会文化課)

定員 100人(先着順)

飛び出せ、博物館

日時 10月2日(土)10時から12時まで

内容 志登支石墓群と周辺の文化財(博物館学芸員の引率で史跡を巡る講座)

※当日は、歩きやすい服装で参加してください。

集合場所 JR波多江駅

案内 岡部裕俊(博物館学芸員)

定員 30人(先着順)

申し込み、問い合わせ

伊都国歴史博物館

☎(322)7083

美術館だより

会場 …… 伊都郷土美術館
入場料 …… 無料
開館時間 …… 9時から17時まで(入館は16時30分まで)

絵画とアクセサリーの2人展 ～岩田恒介・岩田千里展～

9月28日(火)から10月3日(日)まで
※初日は12時から、最終日は16時まで



作者が20年間続けている、布を火で燃やす特殊な技法で制作したカラージュ作品と、染色した貝を使用したネックレス、帽子などを展示します。カラージュ作品約10点、アクセサリー約20点を展示。新作も発表予定です。

問い合わせ 岩田恒介 ☎(326)6106

会期中は休館日なし

平成22年度福岡県立美術館所蔵品巡回展

移動美術館展② ～糸島アートクルーズ～

福岡県立美術館が長年集めてきた美術品を、私たちの身近な場所で見ることが出来る「移動美術館展」が糸島市にやってきました。さあ、みんなでアートの大海原へこぎ出そう。

入場料 210円(団体160円)、高校生以下と65歳以上は無料

会期 9月18日(土)から10月11日(月・祝)まで
時間 10時から17時(入館は16時30分)まで

イベント紹介

●お話を聞きましょう
ギャラリートーク

県立美術館の学芸員が作品についてお話しします。

日時 9月18日(土)・10月2日(土)どちらも14時から

会場 1階企画展示室

参加費 無料(展覧会入場料は必要です)

●作品を楽しみましょう
糸島市中学校美術部作品展

市内中学校の美術部員による作品展です。作品の中にキラリと光る個性をご覧ください。入場は無料です。

日時 9月18日(土)から10月11日(月・祝)まで

対象 5歳以上(未就学)

アートポイント シップに乗って

5mのカヌーにみんながペイントをして、思いっきりアートしよう(予約不要)。

日時 9月25日(土)10時から12時まで

対象 5歳以上(未就学)

志摩歴史資料館で開催

展示予定作品紹介

児は保護者の同伴が必要)アートの雰囲気でお絵かきさんま

美術館を探索して、そのあと感じたことをみんなと一緒にペイントしよう。

日時 10月2日(土)10時から12時まで

対象・定員 小学生15人

※予約が必要です。定員になり次第、締め切ります。

松永冠山「行く春」1930年

現在の糸島市井原生まれ。本名は関蔵。1909年、糸島郡立農学校を中退後、京都市立美術工芸学校を経て、京都市立絵画専門学校本科に入学しました。

在学中に第11回文展初入選。さらに同校研究科に進み、卒業後も京都にとどまり、菊池契月塾で学びながら



松永冠山「行く春」1930年 福岡県立美術館所蔵

糸島を歩こう

田んぼと海と青空と
開催日 9月23日(木・祝)
集合場所 丸池公園

緑豊かな糸島平野：色づいた稲穂や赤く鮮やかな彼岸花。青く澄んだ海を眺めながら歩く、体中で秋を感じるイベントです。歩く距離は約20km。ゴールでは冷えた糸島の夏野菜が参加者を待っています。

受付 7時30分から8時30分まで 9時スタート

募集期限 9月17日(金)

申込方法 ホームページかFAXで申し込み

参加費 「高校生以上」1000円 「小学生」500円(参加費は当日徴収)

※小学生未満は無料(小中学生だけの参加不可)。

申し込み、問い合わせ

糸島市観光協会前原支所

☎FAX(322)2098

ホームページ <http://www.iio10walk.jp/>